

# 受賞者(16人)の工夫と感想



## 審査員からのメッセージ

### 審査委員長賞 にこリーナクッキング大賞

港南中学校 3年 深野 志織

Nature in Yokohama ～見た目も心も口も… 全部ハッピー！！～

私がお弁当を作るにあたって一番意識したことは「日本らしさ」です。プラスチックなどの仕切りを使わないなど、自然も意識して作ったので花博の一部として五感で味わっていただけたら嬉しいです。



お弁当箱という小さな世界の中の一品一品に、限らない想いと愛情が注がれていました。作り手である深野さんの真摯な姿にも感動しました。小学生の頃より思いを繋げ続けたことが、今後の人生をより豊かにするでしょう。(長島由佳)

### 横浜市立中学校長会 会長賞

東鴨居中学校 3年 高橋 心優

お姉ちゃん部活がんばれ弁当

主食をご飯ではなく、パンにすることで手軽に食べることができます。お弁当箱を開けた瞬間おいしそうと思ってもらいたくて色あいを工夫して作りました。どのお弁当も工夫がされていて、すごかったなと思いました。



姉思いの優しい妹から愛情たっぷり栄養満点のお弁当、素晴らしかったです。また、食品ロス食材をうまく使うなどSDGsの精神にのっとった作品に仕上がりました。今回の受賞大変おめでとうございます。(熊野一隆・高司祥子)

### 横浜市PTA連絡協議会 会長賞

永谷小学校 5年 高井 柑菜

横浜の物がたくさんつまった中華弁当

今回のお弁当コンクールでは、まさか選ばれると思ってなくてうれしかったです。審査員の人に良い所をたくさん言ってもらえてよかったです。



普段から台所に立つことがあるという高井さん。野菜直売所で野菜を買うときも「何を作るの?」というやり取りがあるとのこと、地域の中で育まれた地元への愛情をたくさん感じることでできるお弁当でした。チンジャオロース、とてもおいそうです。(玉川恵美子)

### 横浜市立小学校長会 会長賞

長津田小学校 6年 川島 紗來

夏バテに負けないビタミン弁当

私のお弁当は、夏バテで疲れていた両親のためのお弁当です。ビタミンが満点の食材がたくさん入っています!花博にちなんで、花形にんじんも入れました。食べてもらう人が笑顔になってくれるとうれしいです。



地場産をしっかりと意識し、おいしく栄養価の高い旬の野菜をたっぷりを使い、見た目も色どり豊かでおいしそうなお弁当に仕上がっていました。食べてもらいたい人を思い浮かべ、思いやりと愛情たっぷりのお弁当でした。(角井治朗・保科桂子)

### 横浜市立特別支援学校長会 会長賞

二つ橋高等特別支援学校 3年 及川 翔

栄養充填夏野菜弁当

最初は自分で思いついたまま作ろうと思っていましたが、母から小松菜の洗い方や肉巻きの焼く時の注意点を学び、お弁当作りはそう簡単ではないと分かりました。みんな家族のために作っているなと思いました。



見た目のバランスや色どりがとてもよかったです。3色の栄養素をしっかりと考えているところもポイントが高かったです。お肉の焼き方、味付け、ボリュームについてはとても食欲をそそるものでした。また、プレゼンは考えていることがよく伝わってきました。(菊本 純)

### JA横浜賞

上飯田中学校 3年 羽田 美優

Be happy with flowers ～花で人を幸せに～

お弁当箱を開けた時に、お花畑が浮かぶような華やかなお弁当にしました。フードロスを考えてブロッコリーの茎やしいたけの軸、かぼちゃの皮を使用しました。



花博をテーマに、色どり良く工夫していたことに感銘を受けました。地産地消ではJAの直売所を利用したり、地元で生産した農家の野菜を使用するなどSDGsの面でも大変ありがたい取組です。Be happy with flowersとっても良かったです。(小野英明)